

令和5年度 第3回熊本市小中一貫教育懇談会（概要版）

「熊本市の小中一貫教育の取組について」 令和6年1月31日（水）15:00～16:30

事務局説明 「今年度モデル校の取組紹介」及び「調査結果の報告」

1 今年度モデル校の取組紹介

- ・古町小、春日小、白坪小、花陵中
- ・小島小、中島小、城西中
- ・飽田東小、飽田南小、飽田西小、飽田中
- ・力合小、力合西小、力合中
- ・日吉小、日吉東小、日吉中

①6月の「幼小中連携の日」に向けた動き

- ・各校区校長会で小中一貫教育の方針決定

②「親子道徳の日」を小中一貫教育の視点で活用

- ・持続可能な取組のために「親子道徳の日」を活用
- ・小中共通の重点項目で「親子道徳の日」を実施

③園・学校、家庭、地域がつながる「幼小中連携の日」

- ・園・学校、家庭、地域で校区のこどもたちの課題を一緒に考える「地域部会」を開催

④夏休み、モデル校で行われた保育園・幼稚園参観

- ・保育園・幼稚園を参観された小中学校の先生方の様々な気づきや感想

⑤特別支援学級の小中合同交流会

- ・芋ほりやレクリエーションを通して交流を深める特別支援学級の小中合同交流会

⑥「ユニセフ出前授業」を小中で共通実施

- ・国連事務総長特別顧問の高須氏による出前授業
- ・「こどもの権利条約」についてワークショップに取り組む小中のこどもたちの様子

2 小中一貫教育及び

小中連携教育に関する調査結果報告

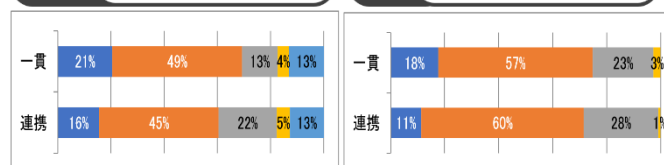
生徒質問 15 あなたは、中学校入学時に、小学校と中学校の違いにとまどいを感ずましたか。保護者質問 13 お子さんは、中学校への進学にあたって不安や悩みをもっていらっしゃいますか。〔小6のみ〕



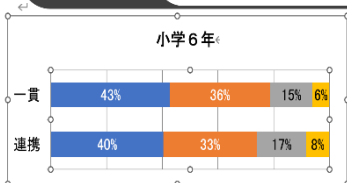
「中1ギャップ」の緩和

○小中間の滑らかな接続につながっている

保護者質問 7 お子さんは、上級生を見て目標や手本にしたいと思うことはありますか。教員質問 6 こどもたちは、上級生を見て目標や手本にしたいと思っていますか。



児童生徒質問7 あなたは、上級生を見て目標や手本にしたいと思うことはありますか。



良好な人間関係の構築

○下級生が上級生に憧れをもつことにつながっている

意見交換（委員からの意見及び今年度の取組及び来年度に取り組みたいこと）

【委員からの意見】

○調査報告について、各中学校区で重点を置いて取り組んでいることが違うので、共通項目で調査して、一貫校と連携校で、結果を比較しても活用できない。調査項目の検討が必要である。

【今年度の取組】

- こどもフォーラムを開催し、保護者、地域に小中一貫教育のよさを伝えた。
- 校区内で、合同引き渡し訓練やプール再編事業の一環で合同の水泳授業を実施した。
- 小学6年生が、中学校の合唱コンクールを見学し、自分たちの合唱コンクールにつなげた。
- 幼小中連携の日に、授業公開の後、研究テーマに基づいたシンポジウムを開催した。
- こどもたちが小中合同会議で提案した「小中合同の歌」づくりに取り組んでいる。

【来年度取り組みたいこと】

- 小中連携カリキュラムを来年度始めまでには修正し、6月の「幼小中連携の日」に各部会で確認して、全職員に周知し、意識して取り組むようにしていきたい。
- これまで3つの柱（算数・数学、総合的な学習の時間、人権学習）で小中一貫カリキュラムを作成していたが、来年度はさらに国語の小中一貫カリキュラムを作成する予定である。
- OPTAと連携し、ボランティア活動や地域行事、さわやか推進事業を小中合同で実施したい。